

平成 30 年 10 月 30 日

各 位

株 式 会 社 ア ク ロ デ ィ ア
代 表 取 締 役 社 長 堤 純 也
(コード番号：3823 東証第二部)
問 合 せ 先： 執 行 役 員 副 社 長 兼 管 理 部 長 篠 原 洋
電 話 番 号： (0 3) 4 4 0 5 - 5 4 6 0

子会社における「高田屋」事業の一部譲受けに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、当社の子会社である株式会社渋谷肉横丁（以下、「肉横丁社」という）とごまそば「高田屋」をチェーン展開する株式会社プロスペリティ1（以下、「プロスペリティ1社」という）との間で、各店舗の賃貸借契約等が確実に承継されることを条件としてプロスペリティ1社が運営する飲食事業の一部を譲受けることについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 事業譲受の理由

肉横丁社は、商標権の管理、不動産のサブリース及び飲食業等を主な事業としております。年間 50 万人の顧客動員数を誇る「肉横丁」ブランドの旗艦店、「渋谷肉横丁」では商標権の管理を行い、不動産のサブリースでは、首都圏に 6 店舗を展開し、「肉横丁」のブランドイメージを軸にバラエティに富んだ店舗展開に注力しております。また、平成 30 年 6 月には、「渋谷肉横丁」の 3 店舗を直営店といたしました。

このような状況の下、肉横丁社の今後の事業計画達成に向けては、既存店舗の顧客満足度の向上に努めると同時に、成長性と収益性のある飲食事業に対して積極的に M&A を行い事業をより加速させる必要があると考え、プロスペリティ1社がチェーン展開する「高田屋」のうち 5 店舗について、譲受けを決定いたしました。

「高田屋」は、ごまそばや北前そばの専門店として暖簾を掲げて以来 20 年、若者から中高年まで和食を愛する幅広い年代のお客様に親しまれています。ターゲット層を若者とすることの多い肉横丁社において、中高年やファミリー層を対象とする店舗運営に参入することで業態の多角化を図り、顧客層拡大と収益向上を目指してまいります。

2. 事業譲受の概要

(1) 譲受け部門の内容

プロスペリティ1社が運営する「高田屋」5店舗

(2) 譲受け部門の経営成績

	平成 29 年 11 月期実績
売 上 高	461 百万円
売 上 総 利 益	325 百万円
営 業 利 益	61 百万円

(3) 譲受け部門の資産、負債の項目及び金額（平成 30 年 4 月 30 日現在）

固定資産 37 百万円を譲受ける予定です。

(4) 譲受価額及び決済方法

①譲受け価額：350 百万円（予定）

②決済方法：現金にて決済する予定であります。

3. 当該事業を担当する連結子会社の概要

(1) 名 称	株式会社渋谷肉横丁
(2) 所 在 地	東京都新宿区愛住町 22 第3山田ビル
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 國吉 芳夫
(4) 事 業 内 容	不動産のサブリース、売買、賃貸、商標権の管理、飲食業等
(5) 資 本 金	66.5 百万円（平成 30 年 8 月 31 日現在）
(6) 設 立 年 月 日	平成 29 年 1 月 16 日



4. 相手先の概要

(1) 名 称	株式会社プロスペリティ 1	
(2) 所 在 地	東京都港区六本木 4 丁目 8 番 5 号 和幸ビル 6 階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 佐々木 華子	
(4) 事 業 内 容	「北前そば高田屋」の飲食店経営事業、「そばと井 高田屋」の飲食店経営事業、飲食フランチャイズ事業、飲食コンサルティング事業	
(5) 資 本 金	98 百万円（平成 30 年 4 月 30 日現在）	
(6) 設 立 年 月 日	昭和 63 年 10 月	
(7) 純 資 産	488 百万円（平成 29 年 11 月 30 日現在）	
(8) 総 資 産	1,766 百万円（平成 29 年 11 月 30 日現在）	
(9) 大株主及び持株比率	—	
(10) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。

5. 日 程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	平成 30 年 10 月 30 日
(2) 事 業 譲 受 契 約 締 結 日	平成 30 年 10 月 31 日
(3) 事 業 譲 受 期 日	平成 30 年 10 月 31 日

6. 会計処理の概要

本件事業の一部譲受けについては企業結合会計基準上の「取得」に該当する見込みです。この処理に伴うのれんの金額は現在精査中です。

7. 今後の見通し

本件による当期業績に与える影響については現在精査中であり、判明次第速やかにお知らせいたします。

以 上